

### 多彩な競技に全力 小中学校で運動会

清らかな風薫る5月、町内の各小中学校で運動会が行われました。児童、生徒たちは父母の熱い声援を受けながら、徒競走やリレーなどの競技に伸び伸びと臨んでいました。

このうち平泉中では、町内のトップを切って17日に開催。白、青、赤の3組に分かれた生徒たちは時折雨が降る中、綱引きや組体操、騎馬戦や応援合戦などを元気に披露しました。応援席では父母たちが、子どもたちの頑張りに盛んな拍手、声援を送っていました。



平泉中



平泉小



長島小



### 伝承の大切さを伝える 講演とミニコンサート

平泉女性の会が主催する「講演と若い芽のコンサート」が5月17日、平泉郷土館で開かれました。

講演では藤里明久毛越寺執事長が「伝承と世界遺産」と題し、延年や浄土について解説。コンサートでは、トランペット奏者の波多野幸美さん(3区)が、阿部斐香梨さん、恵莉菜さん、李紗世さん姉妹(11区)のピアノに合わせて演奏しました。



### 「説明は平泉の宿命」 れでいーすセミナー

町教委が主催する「れでいーすセミナー」が4月27日、役場会議室で開かれ、大矢邦宣平泉郷土館長が講演しました。

大矢館長は『平泉』の世界遺産登録に向けてと題して講演。「平泉の文化遺産の内容、価値を、町外の人に分かりやすく説明していくことがわれわれの宿命」と強調しました。

### 平安の歌遊びを再現 毛越寺で「曲水の宴」

平安貴族の風流な歌遊びを再現する毛越寺の「曲水の宴」が5月25日、毛越寺浄土庭園内の遣水を舞台に繰り広げられました。

今年の歌題は「浄」。盃を乗せた羽觥が遣水に流されると、平安貴族の衣装をまとった6人の歌人たちが歌題に従って和歌を詠み、短冊にしたためて流れてくる盃を傾けました。

会場には、全国から約3500人の観衆が詰め掛け、平安の雅の世界に酔いれました。



### 外国人の万一に対応 緊急通訳支援連絡協

町外国人観光客等緊急通訳支援連絡協議会(会長・高橋一男町長)の第1回協議会が4月26日、役場で開かれました。

委員と通訳約20人が出席。会議の冒頭に英語、中国語、ポルトガル語、ドイツ語など6カ国語12人の通訳に委嘱状が交付されました。

外国人観光客が当事者となる事件、事故などが発生し緊急通訳が必要となった場合、窓口の町農林商工観光課が言語に応じて通訳に支援を求めることなどを確認しました。緊急時に対応した通訳支援の組織は県内初です。



### きれいな平泉を見てほしい 平泉中生徒が町内清掃活動

春の藤原まつりを翌日に控えた5月2日、平泉中の全校生徒による町内清掃活動「クリーンキャンペーン」が行われました。

観光客にきれいな平泉を知ってもらおうことが狙い。学級ごとに分かれ、駅周辺や中尊寺通り、毛越寺通りなど一帯の美化に汗を流しました。



### 今年もきつと豊作だー！ 町内小学校で田植え体験

長島小が5月23日、平泉小が28日に、それぞれの学習田で田植え体験学習を行いました。

このうち平泉小では4、5年生が、大歓声を響き渡らせながら田んぼの中へ。ぬかるみに悪戦苦闘しながらも丁寧に植えていき、志羅山内約10㍓の水田にもち米の苗がきれいに並びました。